

神学校と神学生を お支えください

日本聖書神学校は
神と人と世界をつなぐ働き人の
養成を目指しています

教会と時代の要請に応えられる
伝道者を養成します

日本聖書神学校は第二次世界大戦敗戦直後の
1946年5月に「日本の新生と世界平和の基礎はキ
リストの福音宣教にある」との決意を与えられた牧
師たちの篤い祈りと主の導きによって設立されまし
た。

1948年には日本基督教団の認可神学校となり現
在までに700人以上の卒業生を輩出しています。日
中は働きながら、夜神学生として学んだ卒業生たち
は牧師として教会やキリスト教教育、社会事業など
の現場で活躍しています。

学生数40名前後の小さな学校ですが、聖書に基
づき、宣教の現場を重視した教育を目指しています。

神学生の応援団になってください

神学生が立てられ神学校での学びを修め牧師に
なってゆく歩みを支えてくださることは、一人の
信仰者の変化と成長の証人になっていただくこと
でもあります。それは後援会の皆様にも、また豊
かな時間となることと思います。お待ちしております。



日本聖書神学校 後援会からのお願い

交通案内・地図



JR 目白駅から徒歩 10分



学校法人聖經学園

日本聖書神学校

日本基督教団認可神学校

Japan Biblical Theological Seminary (JBTS)

日本聖書神学校後援会

〒161-0033 新宿区下落合3-14-16

TEL 03-3951-1101 FAX 03-3951-3044

メール: jbts@jbts.ac.jp

ホームページ: <http://www.jbts.ac.jp/>

後援会献金口座: 郵便振替 00110-3-6435

牧師養成の業を支えてください

教会が支えた神学生は、やがて教会に仕える牧師になります

日本聖書神学校は全国・世界の諸教会に700名以上の伝道者を送り出しています

充実した 教育実践のために

日本聖書神学校（JBTS）は日本基督教団の認可神学校の一つとして、主に日本基督教団の教会に仕える教職養成の業を担っています。毎年5-10名ほどの神学生が卒業して教会に遣わされ、伝道者として仕えています。同時に日本の中でエキュメニカル（超教派的）な神学教育の働きを担う者として、神学校では日本基督教団以外の教派からも推薦者の受け入れを行っています。それらの神学生たちは日本キリスト教会、カンバーランド長老キリスト教会、日本バプテスト連盟、日本バプテスト同盟などに遣わされています。

この教職養成の業を果たすためには、学生からの校納金のみで充実した教育実践は困難です。現在、全国の教会のみなさまからの尊い献金によってその働きが支えられていることは大きな恵みですが、ここにさらなるご支援をお願いいたします。一人の牧師が誕生するためには4年間という修学の期間と教育の経費、そしてみなさまのお祈りが不可欠です。

日本聖書神学校の牧師養成の業を支える働きにはどなたでもご参加いただけます。将来の伝道者を生み出す働きをお支えください。

・お祈りください

教会のみなさまの篤い祈りに支えられているという自覚をもって神学生生活を送ることは、伝道者になるために最もふさわしいことです。祈りは何にもまさる神学生の根源的な力となります。

・献金でお支えください

牧師養成という専門教育機関であり公的交付金を受けていない本校の経済的基盤は弱いものです。教会と教会員のみなさまのご支援は欠かすことができません。祈りに憶えてご献金をお願いいたします。

・献身者をお送りください

次代を担う献身者を、みなさまの教会から送り出してください。伝道者になるには大きな決断が必要です。献身に導かれる人の召命観を支えるのはともに礼拝を献げてきた教会のみなさまです。

・支援の輪を広げてください

みなさまの教会で神学校を支えてくださる方をご紹介ください。神学生の生活を直接支えたい、というときには「奨学金」というかたちでご献金をお受けします。教会で、個人で、奨学金創設もご検討いただければ幸いです。

神学校にとって最も大きな願いは、皆様の教会から「献身者」をお送りいただくことです。私どもの神学校は教会の委託を受けて牧師養成の業に仕えておりますが、これは明日の教会に仕える「献身者」が与えられて初めて成り立つことです。「献身」の思いを抱いておられる方には是非神学校をご紹介ください。神学校では、毎年夏に「献身志願者の集い」という一泊の集いを開催し、秋にはオープンキャンパス、授業体験週間などの神学校を体験していただく機会を設けています。

